

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 馬場隆寿SAA委員長 ◆四つのテスト 森 修司さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 山田孝二会長



皆様こんにちは。例会前にYahooニュースを見てましたら、雪の予想が以前の予想よりも多く降るようです。今日の夜から明日の朝にかけて、長崎県北部南部の平地で10センチ予想となっておりました。ご注意くださいお帰りください。今日は久しぶりに長崎ベルカの話をしたと思います。先日、土日に秋田との2連戦がありました。残念ながら2連敗を喫してしまい、14勝17敗となりました。年間60試合ありますので、ちょうど半分を折り返したくらいになります。開幕から4連勝。最初の10試合を8勝2敗でのスタートでしたが、そこからは6勝15敗ということになります。最初がで過ぎという印象もありましたが、最近では惜しい試合を落とし過ぎだなあと感じています。B1昇格時の目標は30勝と言ったので、このラインはまだまだ達成できる可能性はあるかなと思っています。しかしながら、同時に昇格した佐賀バルナーズは18勝13敗です。B1昇格1年目に30勝したチームはいないので、佐賀に達成されそうな感じがします。長崎人は何となく佐賀には負けたくないと思ってる人が多いですよね？なんなんでしょうか？私もその一人なんですが、これからは勝率5割と佐賀より上を目指してベルカに頑張りたいと思います。ちなみにB1降格は全24チームから下位2チームです。現在、茨城が3勝28敗、富山が4勝27敗、信州が5勝26敗と負けがこんでるチームがいるので、降格の心配はなさそうです。次のシーズンもB1で新しいアリーナでベルカの試合を観たいなと思っています。本日の卓話は、おこしやす京都ACの吉武博文さんによる卓話となっております。サッカー関係者の前で、バスケットの話をしてしまいました。後程、宜しくお願いいたします。

◆幹事報告 尾本久男幹事

■理事会報告【協議事項】

- ①能登半島地震 支援金の件 1人1,000円をクラブからの予算からの寄付とし協議の結果、承認された。
 - ②米山奨学生世話クラブ引受並びにカウンセラーの件 世話クラブ引受けは異論なしで承諾。カウンセラーとして、山田孝二会長が立候補され、承認された。
 - ③次年度RYLA地区委員推薦の件 現在3期目となる山田吉盛委員を次年度も推薦することを承認。
 - ④40周年実行委員会組織表の件 平山実行委員長より組織表の改編について提案を受け協議。当初の「実行委員会」を「顧問団」とする名称に変更。ならびに実働する主要メンバー(会長、実行委員長、事務局と各3部)による新たな「実行委員会」を組織し 協議内容を顧問団に助言を求めながら推進していくことを確認、承認された。
 - ⑤ながさきグリーンキャンペーン協賛の件 例年社会奉仕委員会より10000円の協賛を承認
- 【報告事項】ひとり親家庭福祉会ながさきへの真空パック寄贈(地区補助金プロジェクト)は、2/5(月)寄贈予定 詳細な時間等決定後、取材依頼をお願いする。加えて新年度の補助金プロジェクトについて、締切期限が迫っていることから次年度理事・役員で第1回会合を1月30日に開催することを確認、呼びかけることとした。

◆米山功労者マルチプル表彰



第7回米山功労者マルチプル
牧 文春さん



第3回米山功労者マルチプル
水本由幸さん

◆結婚・誕生・入会祝い 1/21~1/27

【結婚祝】江上徹也さん



◆期首会員数	36名	◆入会者	1名	◆退会者	0名	◆現在	37名
◆1/23例会出席	20名	◆免除者出席	7名	◆欠席	17名	◆出席率	62.50%

◆委員会報告 北口功幸奉仕P担当理事

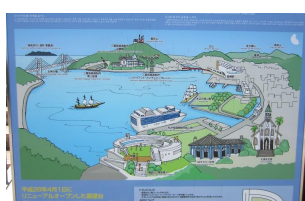
1/21大村において「第1回RYLA意見交換会」が開催された。当クラブからは前年度にRYLAに参加したわが社(亀山電機)の社員と北口が出席。これまで各クラブがホストとなって開催していたRYLAを地区主催としたい。そのための意見交換を1月2月に開催し、6月にRYLAを開催予定。

RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)とは

14～30歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。クラブ、地区、または多地区合同で運営され、参加者が新しいスキルを学びながら、地域社会と関わり、個人的・職業的に成長できる機会となります。RYLAの運営者は参加者の対象年齢、地域社会の具体的なニーズや関心に合わせて、行事の内容と形式をカスタマイズできます。プログラムの種類には、ワークショップ、参加型アクティビティ、プレゼンテーションや講演などがあります。中学・高校生、大学生、さらには若い社会人を対象とすることができ、開催日数も自由に決められます。このような柔軟性があるため、参加者の特有のニーズに合う画期的なプログラムを企画することが可能です。RYLAを通じて若いリーダーは、地域や世界で変化を生み出すために必要な知識とスキルを身につけることができます。一方、クラブと地区にとっても、RYLA参加者や学友の持つ新鮮な視点や考え方が得られるというメリットがあります。

RYLAプログラムの目的: ■若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献している若者を表彰すること ■若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くこと ■若者のリーダーシップ育成を支援することにより、ロータリーの青少年奉仕を実践すること

「鍋冠山」 許斐義彦



←鍋冠山からの風景

グラバー邸の裏山にある「鍋冠山」(むかし、むかし某中学校と某中学校が乱闘事件を起こした場所と語り継がれている)が整備され観光名所になっています。長崎港が一望できる場所です。車でも行け駐車場も20～30台分あるようです。夜景もきれいですし、大型クルーズ船が長崎港に寄港した時は、絶景スポットです。

卓 話

吉武博文さん おこしやす京都AC (株)監督
アローズ長崎 APPダイレクター

『非日常の体験』

～何かの刺激があれば幸いです～



添田隆司さん
おこしやす京都AC(株)
代表取締役社長



◆ニコニコ箱

- 馬場隆寿さん 吉武先輩、卓話ありがとうございます。
- 久田松春樹さん 添田社長、吉武さん、ようこそ長崎へ！卓話、楽しみにしています!!
- 島田靖彦さん 1月17日、得意先の新年懇親会で、1等の福引に当たりました。西クラブへお裾分けです。
- 嶽本幸次さん 北口さん、ライラ研修お疲れ様でした。担当理事なのにに行けなくて申し訳ございませんでした。
- 柳龍一郎さん あまり雪が降りませんように。
- 尾本久男さん 前回例会を休んでしまい、申し訳ありませんでした!
- 森 修司さん 誕生日49才となりました。転勤の可能性があったのですが、今年も長崎です。本年もよろしくお願いします。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	1/23	22,000円	累計	539,200円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	1/23	8,000円	累計	134,025円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	1/23	23,000円	累計	170,000円

◆会長 山田孝二 幹事 尾本久男 ◆創立: 昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所: 長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
◆事務局連絡先: Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会: 【火】12時30分～13時30分 ◆例会場: ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
◆作成: 公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長: 劉 済昌 ◆編集: 事務局 中田久美子